

第5章 インターフェースの設定

5.1 インターフェース設定メニュー

この章では、パラレル、ネットワークおよびUSBの各インターフェースの設定を変更する方法を示します。

変更できる項目は以下の通りです。

- インターフェース設定値印刷 [セッテイチ インサツ]

インターフェース設定項目で設定した値の一覧を出力します。

- I/F選択 [I/F センタク]

HOSTとのインターフェースを選択します。

1. ジドウセンタク パラレル、ネットワーク、USBの各インターフェースのうち、最初に印刷データを受信したインターフェースを有効にします。

他のインターフェースは無効になります。

印字が終了後、「I/F切り替え時間」で設定された時間が経過すると全てのインターフェースが受信可能になります。

どのインターフェースが有効になった場合でも、ネットワークからプリンターのステータスを確認することができます。

2. パラレル パラレル・インターフェースからのデータのみを受信できます。

3. USB USBインターフェースからのデータのみを受信できます。

4. ネットワーク ネットワーク・インターフェースからのデータのみを受信できます。

- I/F切り替え時間 [I/F キリカエジカン]

「I/F選択」を「ジドウセンタク」に設定した時に、占有されたインターフェースが開放されるまでの時間を設定します。

切り替え時間は全ての印字が終了してから開始します。印刷不可の場合は時間は停止しています。

- **パラレル設定 [パラレル ポート]**

パラレル・インターフェースのモードを選択します。

1. **スタンダード (ECP)** IEEE1284準拠双方向パラレル・インターフェースでECPモードまでをサポートしています。
2. **スタンダード (ニブル)** IEEE1284準拠双方向パラレル・インターフェースで、ニブルモードまでをサポートしています。
3. **USPC** 単方向パラレル・インターフェースです。旧製品における「スタンダード」と同じになります。
4. **コンバージド** 3270PC、5250PC等のオンライン・アプリケーションを使用する時、5400エミュレーターを使用する時に選択してください。

- **ネットワーク設定 [ネットワーク セッテイ]**

ネットワーク・インターフェースの設定とネットワーク設定値の詳細印刷を行います。

 以下の項目に関しては、『ネットワーク設定ガイド』を参照。

1. NW詳細印刷
2. DHCP設定
3. IPアドレス
4. サブネットマスク
5. ゲートウェイアドレス
6. エラー表示
7. NWモニタ

- **拡張インターフェース設定 [カクチョウ I/Fセッテイ/カクチョウ I/Fキノウ]**

拡張USBインターフェースに関する設定を行います。

 以下の項目に関しては、第6章『拡張インターフェース設定』(6-1ページ)を参照。

1. USBインターフェース選択
2. 設定値転送機能
3. ユーザー一時切り替え機能
4. プリンター設定ファイル保存
5. プリンター設定ファイル読み込み

インターフェース設定項目

メニュー項目	選択項目*	解説
セッテイチ インサツ	—	インターフェース設定値の一覧を印刷します。
I/F センタク	ジドウセンタク パラレル USB ネットワーク	データを受信するインターフェースを選択します。 ジドウセンタク:プリンターの電源投入後、最初にデータを受信したインターフェースを有効にします。パラレル・インターフェースが有効になった場合も、ネットワークからプリンターのステータスを確認することができます。 パラレル:パラレル・インターフェースを有効にします。 USB : USBインターフェースを有効にします。 ネットワーク:ネットワーク・インターフェースを有効にします。
I/F キリカエジカン	5 sec ~ 255 sec の範囲で 1 sec単位で設定 (初期設定値: 30 sec)	I/F選択が「自動選択」の場合に、インターフェース切り替え時間を設定します。
パラレル ポート	スタンダード (ECP) スタンダード (ニブル) USPC コンバージド	スタンダード (ECP): IEEE1284 準拠双方向パラレル・インターフェースで、ECPモードまでをサポートします。 スタンダード (ニブル): IEEE1284 準拠双方向パラレル・インターフェースのニブルモードまでをサポートします。 USPC : 単方向パラレル・インターフェースです。 コンバージド: IBM PS/55、5550で使用するためのモードで、3270PC、5250PC等のオンライン・アプリケーションを使用するとき選択します。
ネットワーク セッテイ	—	詳細に関しては、『ネットワーク設定ガイド』を参照してください。
カクチョウ I/Fセッテイ	—	詳細に関しては、第6章『拡張インターフェース設定』(6-1ページ)を参照してください。
カクチョウ I/Fキノウ	—	
ショキカ	トリヤメ ジッコウ	インターフェースの設定を工場出荷時の値に戻します。

* 網かけされている項目が出荷時の初期設定値です。

5.2 インターフェイス設定値の変更方法

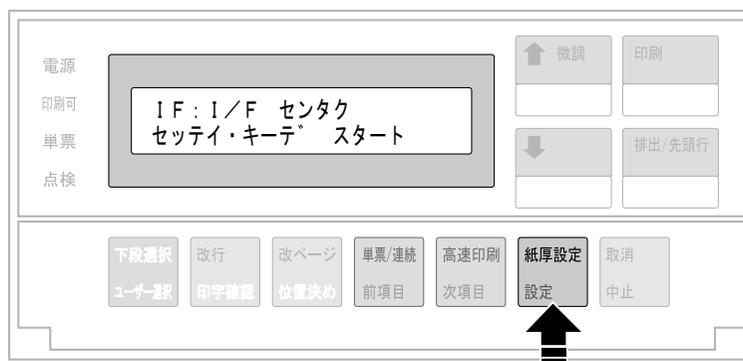
- 1 印刷スイッチを押して印刷可ランプを消し、下段選択スイッチを押して「ゲダン キノウ」と表示していることを確認します。



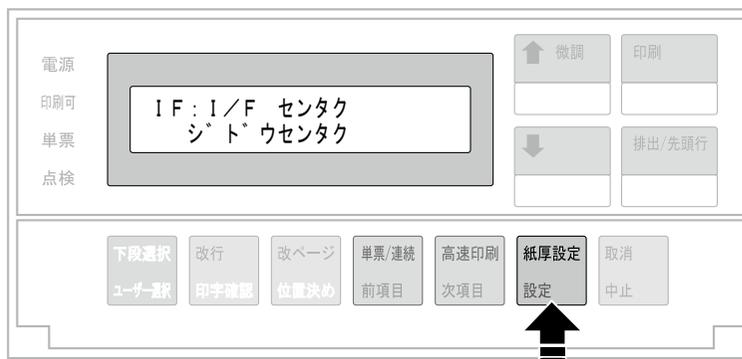
- 2 次項目あるいは前項目スイッチを押し、「5 インターフェイス セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。



- 3 インターフェイス設定項目 (5-3ページ) を参照しながら、次項目あるいは前項目スイッチを押して、変更するモードを選択し、設定スイッチを押します。



- 4** 次項目あるいは前項目スイッチを押し、インターフェース設定項目を参照しながら項目を選択し、設定スイッチを押します。
初期設定を記憶します。



- 5** 設定値を印刷するときは、「1 オフライン インサツ」の「I/F セッテイチ インサツ」を選択します。



- 6** 用紙をセットし、印刷スイッチを押します。



I/F設定値を印刷します。印刷形式は次の通りです。

印刷したデータは記録として日付を記入して、本書と共に保管してください。

* I/F設定値 *	
[共通項目]	
I/F選択	自動選択
I/F切り替え時間	30秒
パラレル設定	スタンダード (ECP)
[ネットワーク設定]	
NWバージョン	3.0.4
ホスト接続機能バージョン	2.0.2
MACアドレス	00:A0:7A:08:01:90
DHCP設定	無効
IPアドレス	0.0.0.0
サブネットマスク	0.0.0.0
ゲートウェイアドレス	0.0.0.0
[拡張 I/F 設定]	
USB I/F 設定	デバイス

- 7** 印刷が終了し、**5** の表示に戻ったら、印刷スイッチを押します。
初期診断テストを実行し、初期設定モードから抜けます。



設定した初期設定値は、電源を切っても消えません。

以上で、初期設定値の変更は終了です。

5.3 インターフェイス設定値の初期化

- 1 印刷不可状態（印刷可ランプが消えている）で、下段選択スイッチを押して「ゲダン キノウ」を選択します。



- 2 次項目あるいは前項目スイッチを押して、「5 インターフェイス セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。



- 3 次項目あるいは前項目スイッチを押して、「IF : ショキカ」を選択し、設定スイッチを押します。



- 4** 次項目あるいは前項目スイッチを押して、「ジッコウ」を選択（初期化を中止する場合は「トリヤメ」を選択）し、設定スイッチを押します。



初期化が開始されます。



表示が「デンゲンヲ キツテクダサイ」に変わったら、プリンターの電源をオフにします。



- 5** 2秒ほど待って、プリンターの電源をオンにします。



この初期化はインターフェース設定値にのみ適用されます。